

問 ブロッコリーの指定産地化を

答 宮古地方農業振興協議会で検討



よこ た つ ひ さ
横 田 龍 寿 議員
(政 和 会)

問 県、新岩手農業協同組合、近隣市町村等と協働し宮古下閉伊地区を指定産地とすべきでは。

佐藤町長 現時点で登録要件は具体的に示されていないが、今後、宮古管内市町村、県、農協、農業団体で組織する宮古地方農業振興協議会で検討したい。

問 かつて農協職員の方が千葉と北海道の間の産地が無い事に着目し、関係機関一体で地区の園芸を盛り上げた作物である。この宮古下閉伊地区の農業の起爆剤を二段ロケットで盛り上げていくべきではないか。

佐々木農林課長 宮古地区から北の久慈地区へ産地化が進んできて

いる。町としても産地化に対して積極的に進めていきたい。

問 ゾーニングで自然エネルギー活用を

答 現時点でその考えはない

問 当町でゾーニングが行われたという話を聞かない。自然エネルギーの活用についてどう考えているのか。

町長 再生可能エネルギーの主力電源化については課題がある。
問 ゾーニングなら測量系環境系のコンサルタントに委託すれば職

員の負担にはならないのではないか。

佐藤政策企画課長 まだ当町ではゾーニングは考えていない。

問 ゾーニングを見て入ってくる企業は誘致企業ではないか。

政策企画課長 企業にとつては固定資産税の優遇、町にとつては遊休地の活用と双方にメリットはあるが、現時点でゾーニングするという考えには至っていない。

問 能登半島地震被災地へ積極的に派遣を

答 石川県能登町に職員派遣を予定している

問 今後の具体的な能登半島地震派遣計画は。

町長 3月27日から8日間、公費解体申請受付の業務で石川県能登町に1名派遣予定である。
問 東日本大震災の恩送りで積極的に派遣しては。

武藤総務課長 当町は2名希望したが岩手県の調整で1名の派遣となった。

問 派遣後のキャリアパスも考えてはどうか。
総務課長 派遣する際には考慮したい。

用語解説 ゾーニング

基礎自治体の領域内に線引きし、土地利用について一定の許可や禁止で条件づけながら、いくつかの区域に分割していく過程のことです。

指定野菜

消費量が多く国民生活上の重要性が高い品目として国が位置づける制度。14品目が指定されており、令和8年度からブロッコリーも加わることとなっています。



積極的に13年前の恩送りを！

能登半島地震写真提供：(一財)消防防災科学センター
「災害写真データベース」